



2019年3月1日

マツダ、広島市民球場の命名権に関する契約を締結

— 球場名は「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島」を継続 —

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、本日、広島市ならびに同球場を本拠地とするプロ野球チーム「広島東洋カープ」と広島市民球場(広島県広島市)の命名権に関する契約を締結しました。マツダは、広島と同球場の持続的な発展に寄与するべく2009年に命名権を取得し、今回で3期連続3回目の契約締結となります。

球場名は、2009年より使用している「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島」(公式略称:マツダ スタジアム)を引き継ぎました。契約金額(命名権料)は、年間2億2,000万円(消費税、地方消費税除く)で、球場名の使用期間は2019年4月1日から2024年3月31日までの5年間となります。

命名権に加えて、同球場のナイター照明に伴って排出される二酸化炭素をオフセットする取り組みなどの「環境に配慮したエコ球場化の推進」や、同球場の来場者数が100万人を達成することに行っている「社会福祉団体へのマツダ車の贈呈」など、これまで実施してきた社会貢献活動を継続する計画を提案します。

命名権の契約締結にあたり、マツダの丸本明代表取締役社長兼CEOは、「広島のランドマークである広島市民球場の命名権取得を大変うれしく思います。マツダが1920年の創業から現在まで広島で事業を続けてきているのは、地域の皆さまの支えと感謝しています。この地の誇りである同球場が、地域や野球ファンの皆さまから愛される存在であり続けることを心から願っています」と述べました。



広島市民球場外観(写真提供:広島市)

■広島市民球場 概要

名称:	広島市民球場
命名権上の名称:	MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島(略称:マツダ スタジアム)
所在地:	広島市南区南蟹屋2丁目3番1号
完成:	2009年3月28日(竣工式)
収容人員:	33,000人(観客定員)

以 上